

# みやサポ通信



VOL. **3**

2016年 11月 19日  
<http://www.miyasapo.net>

NPO法人 みやっこサポート

〒662-0032 西宮市桜谷町10番6号 e-mail: [kuma@miyasapo.net](mailto:kuma@miyasapo.net)  
TEL (0798)81-5301 FAX (0798)81-5302



『つどって西田公園前』 絵：足立 明

## 事務所兼地域交流スペース みやサポ『つどって西田公園前』

〒662-0034 西宮市西田町 6-4 夙川さんらいふ (阪急高架下 西田公園前)

皆様には、平素より活動へのご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

たくさんの方のご尽力を賜り、10月3日西田公園前の阪急高架下に、みやサポの地域交流スペースの第1号「つどって西田公園前」をオープンすることができました。

これから地域の方が気軽に集える場所として、福祉情報の発信基地として、そして、教室やイベントを通して地域交流ができる場所として進化させていきますので、今後ともご協力の程よろしくお願いいたします。

NPO 法人みやっこサポート 理事長 中島 恵美







# NPO のなかま

特定非営利活動法人 ダンスプロジェクト E.d.M 上村正子さん

世界を舞台に活躍してきたダンサーと仲間がNPO法人をつくった！

**「ダンスを通して子どもたちの心を育てること」それが私のテーマ！**

～みんなに与えられた人生、命。全員意味があって生まれてきたのだから～



公演“LOVE SHOUT～熱い愛と魂の叫び！”の歌とダンスに魅せられた余韻の中、楽屋裏で理事長の矢野さんと、理事でダンサーのMaSaKoさんに、その思いをお聴きしました。

◆活動にかける想い・・・ 基本は子どもたちに、ダンスを通して体を動かすことで心を開いてもらうこと。学校や家庭の問題をかかえても誰にも言えずにいます。最初に来たときは笑顔もないし、「ああ…」くらいの反応しかない。そんな子どもたちの、人には言いたくない辛い部分を、ダンスを通して関わりながら引き出していき、それがその子の笑顔を引き出す一番の近道なんです。涙を流して吐き出して子どもが笑顔になる。その瞬間にやりがいを感じて活動しています。

◆子どもたちへの想い・・・ 私自身、片親で小中学校の頃いじめにあたりたのですが、母はものすごく愛情を注いでくれて、悪いことは悪いと全身全霊で教えてくれたんです。そういう母に育てられて、心が詰まっている子どもたちに出会うと、自然にセンサーが働いて放っておけない。反応がなくても引き止めて泣いて笑顔になるまで絶対に離しません。「向き合うことを今やろう！」「詰まっているものを今出しよう！明日またしんどくなるから」って、頭で考えてやるっていうのではなく、もうほとんど本能で動いてますね（笑）

◆子どもたちとの関わりを通して・・・ 自分が育てていただいている、成長できる一番の近道のような気がします。大人になると怒ってくれる人たちも少なくなりますし、褒められてばかりだと奢りが出て謙虚さや初心を忘れてしまう。子ども達に挨拶や礼儀などを教えながら私自身も学んでいます。ほんとにありがたいです。

◆子どもたちに伝えたいこと・・・ 『一生懸命、生きる!』 ことですね。誰かのようになりたくないじゃなくて、「自分はどうになりたいか?」を考えてもらいたい。みんなに与えられた人生、命、全員意味があって生まれてきていて役目があるのだから、それを見つけてやっていく、その手助けはするからと…。そんな子どもたちが笑顔になって私から離れていくのは一番辛く寂しいけれど、その子どもたちが感謝の気持ちを伝えに来てくれる。「それでいいんだ」って思えるようになりました。

◆この公演への私達の感動と感謝を伝えました・・・ 観客の方に感謝されるのは、出演した子どもたちはすごく嬉しいと思います。「誰かの光になろう、誰かの道しるべに」って思っていますから…。「自分は暗闇にいる」と、過去の自分の気持ちを音楽にして歌った22歳の男性ダンサーは、出会ったころは、うつむいて目が曇っていて何もできなかった、でも今は「俺はこういう風に、人のためにやりたい!」って、目がまっすぐ向くようになりました。

私たちの思いである「子育てをみんなで…」を実現されている姿に感銘しました、ありがとうございました。

## 《MaSako's Profile》



5歳から法村友井バレエ学校でバレエを学び、高校では新体操に転向。1年生からレギュラー入りし、インターハイ・国体に出場し上位入賞を収める。新体操を引退後、ダンスに出会い、19歳で蝦川幸雄主催のオーディションに合格し、ダンサーとして活動をはじめ。21歳で単身渡米し、オーディションの末、ジム・キャリー、ジェニファー・ロペス、ジェイミー・フォックスも出演していたアメリカの人気TV番組FoxTV『In Living Color』に日本人としては初のレギュラー出演を獲得し、ダンスユニット”Fly Girls”として活躍。日本に帰国後は、劇団四季、アシャンティ、久保田利伸など日米

の有名アーティストのダンサー・振付師として活躍。また、2000年代にテレビコマーシャルの振付師として担当した『武富士ダンサーズ』のCMが大ブレイク。2008年より自身の団体『Envoyer de MaSaKo』を立ち上げ、2014年にはさらなる活躍の場を広げるべく法人化。2015年にはNPO法人設立。現在は、ダンスを通じて未来の日本を担う青少年の育成にも取り組んでいる。

### 特定非営利活動法人 ダンスプロジェクトE.d.Mの活動

MaSaKoさんのレッスンは、西宮市市民交流センターで月に一回行われています!

☆ ホームページ <http://edm.or.jp/>

☆ 問合せ先 TEL: 050-5276-1981 E-mail: [info@edm.or.jp](mailto:info@edm.or.jp)

## これまでの活動

○みやサポ・ウィザス 春の集い！ 平成28年5月29日

(西宮市市民交流センター2階 大ホール)

午前の部：やまお いくこ先生の親子であそぼう！

午後の部：横谷 いづみ先生のリラックスヨガ！



○みやサポ・ウィザス平成28年6月

親子体操（講師：大森早苗） 2・9・16・23・30日

賢い消費者になろう！（講師：和田尚久） 16日

健康料理教室！（講師：玄古博子） 23日

健康太極拳！（講師：松田淳子） 9・23日

健康ストレッチ！ 9日

○みやサポ・ウィザス平成28年7月

親子体操（講師：大森早苗） 7・14・21・28日

健康太極拳（講師：松田淳子） 14・28日

賢い消費者になろう！（講師：和田尚久） 23日

○みやサポ・ウィザス平成28年8月

親子体操（講師：大森早苗） 4・18・25日

健康太極拳（講師：松田淳子） 11・25日

○みやサポ・ウィザス平成28年9月

親子体操（講師：大森早苗） 1・8・15・29日

健康太極拳（講師：松田淳子） 8・22日

ヨガ（講師：横谷いづみ） 3・10・17・24日

○みやサポ・ウィザス平成28年10月

健康太極拳（講師：松田淳子） 6・20日



### ～参加者の声～

「ぬかどこ」（健康料理教室）

・自分の孫の代まで継承させる意気込みで捏ねた！

「太極拳」

・普段しない動作や、使わない筋肉を使った感じ。

・体の中を温かいものが流れる感覚が面白い！

「ヨガ」

・ゆっくり丁寧に教えて頂いて、参加してよかった！！

☆みんなで、こそッテ！コミュニティの輪を広げよう！☆

## これからの予定

### ① 『福祉情報サイトの構築』

法人の活動の根幹である、『福祉情報サイト』の構築を具体的に進めます。最初に構築する「高齢者」に関する情報サイトの公開は、来年の春以降になります。それまで水面下で確実に進めます。

### ② 『つどッテ西田公園前』での教室、イベントの開催

地域交流を目的とした教室を順次開催いたします。

- ・英会話教室 10月24日(月) 無料体験教室,  
11月7・14・21・28日(月), 12月以降は月1回開催
- ※その他、アルバム作り教室、水彩画教室なども計画中です。

### ③ 『他の先生方との連携による活動』

健康にかかわる教室として、松田淳子先生の太極拳教室を行います。具体的には、事務所前に掲示し、インターネット（Facebook等）で随時ご案内いたします。



- MSS個人会員（賛助会員）：年会費一口 3,000円  
みやっこサポートの目的に賛同し、応援する会員
- MSS団体会員（賛助会員と同じ条件）：年会費一口 10,000円  
みやっこサポートの目的に賛同し、応援する団体会員
- JOB会員：会費なし  
ボランティア活動で応援する会員

#### 《会員の申込み方法》

- 事務所で直接申し込む  
平日の10時～16時の間に、事務所にて受付しています。
- WEBで申し込む  
ホームページの会員募集からお申込み下さい。  
⇒ <http://www.miyasapo.net>
- FAX・郵便で申し込む  
別紙の入会申込書にご記入の上、お申込み下さい。  
※ 会費は、口座にお振込みいただくか、ご連絡下さい。

みやっこサポートの活動を、ご寄付で応援して下さる方を募集しています。ご賛同いただける方は下記口座へお振込みをお願い致します。

### 会費・ご寄付の振込先

- ☀ 三井住友銀行 西宮支店 普通預金8719542  
NPO法人みやっこサポート 理事長 中島 恵美  
(エヌピーオーハウジンミヤッコサポートリジチョウナカシマ エミ)
- ☀ ゆうちょ銀行 記号14330 番号89140031  
NPO法人みやっこサポート  
(エヌピーオーハウジンミヤッコサポート)

※他銀行より振込む場合は  
店名：四三八（ヨンサンハチ）  
店番：438 普通預金8914003

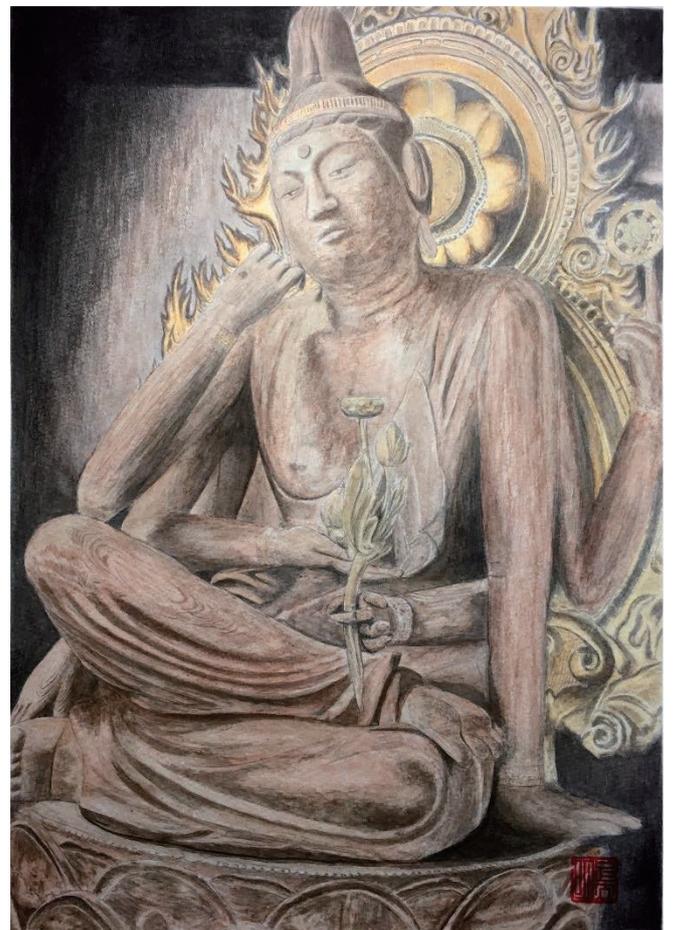
- ◎ 振込用紙には、必ずご本人氏名・住所・電話番号をご記入下さい。
- ◎ 会員希望の方は、必ず会員申込みをお願い致します。

甲山のお大師(だいし)さんといわれる武庫山神呪寺(かんのうじ)の創建は平安時代天長年間(824-834)、淳和(じゅんな)天皇(786-840)の妃であった如意の尼によると伝えられています。ご本尊の如意輪観音(によいりんかんのん)は商売繁盛や家内のご利益があるとされ多くの参詣者が訪れます。

お像は秘仏であるため、ご開帳は一年に一度、五月の十八日にだけその姿を拝観できます。六本の手を持つ六臂(ろっぴ)の木造であり、そのうち二本にそれぞれ知恵や財宝をもたらす如意宝珠(によいほうじゅ)と煩惱(ぼんのう)を打ち砕くという法輪(ほうりん)を持ち、片膝(かたひざ)をあげ肘(ひじ)をかけ指先を頬にあて思惟にふけた姿をされています。十世紀後半頃の作として重要文化財に指定されている如意輪観音像ですが、弘法大師空海(こうぼうだいしくうかい)(774-835)が甲山を訪れ、開山である如意の尼のために彫ったものであるという神秘的な伝説が残されています。

時は平安時代のはじめ天長年間のことです。丹後(たんご)与謝(よさ)の生まれの或る女が如意輪観音の霊場(れいじょう)をまわるうち、皇子だった淳和天皇と巡り会い妃となります。如意輪法(によいりんほう)の修行を続けるうち妃は「摂津(せつ)に如意輪摩尼峰(によいりんまにほう)という宝山がある。そこは神功皇后(じんぐうこうごう)が新羅(しらぎ)から帰国した時、如意宝珠、金の甲冑(かっちゅう)、武具などをうめた武庫(むこ)という場所である」というお告げを受けます。それを聞いた妃は船で西宮に赴き山に登り、宝の埋められた摩尼の霊場で修行を続け寺を建てました。大鷲(おおわし)や異神が現れ妨害しようとしませんが、それにも負けず如意輪陀羅尼(によいりんだらに)の修行を続けていました。天長五年(828)、唐に渡り密教(みっきょう)を修め帰国し、高野山(こうやさん)を開いた弘法大師空海が修行のため甲山の霊場を訪れました。その二年後天長七年(830)、空海は山上の桜の大樹を刻んで妃の等身大の如意輪観音像を刻みました。翌年、妃は空海に従い剃髪(ていはつ)して如意の尼と称するようになり、この寺は神呪寺とよばれるようになったといわれます。以上が伝説の骨子(こっし)です。

この話は鎌倉時代の禅僧、虎関師錬(こかんしれん)(1278-1346)が元亨(げんこう)二年(1322)に著した『元亨釈書(げんこうしゃくしょ)』に初めて記されています。如意の尼が三十三歳で没したとされる承和(じょうわ)二年(835)から約五百年後に書かれた書物ですから、内容は事実というより虚構(きょこう)です。けれども霊場としての六甲山、甲山周辺にまつわる背景が隠されているものと思われまます。現在、如意輪観音像は空海よりも百年以上後の時代の作品と考えられていますが、日本三如意の一つとして今も多くの信仰を集めています。



『如意輪観音座像』 絵：足立 明